

\*\*\*\*\*

## 「メ〜テレ 60周年 メ〜テレシネマ映画祭 2022」 アンバサダーに地元愛知出身の松井玲奈さんが就任！ 映画祭の魅力を語る動画が公開

\*\*\*\*\*

メ〜テレ（名古屋テレビ放送）は、2022年4月に開局60周年を迎えたことを記念し、映画をより地元の人々に親んでもらおうと、「メ〜テレ 60周年 メ〜テレシネマ映画祭 2022」を、5月20日(金)～26日(木)に名古屋市の伏見ミリオン座で開催します。

このたび、映画祭のアンバサダーとして、地元愛知出身の女優、松井玲奈さんが就任！

SKE48卒業後も女優として映画やドラマ、舞台で活躍を続け、さらに作家として小説も執筆する松井玲奈さんが、アンバサダーとして「メ〜テレシネマ映画祭 2022」の魅力を語ってくれました。その模様が、5月6日(金)、13日(金)、20日(金)のメ〜テレ朝の情報番組「ドデスカ！」で放送されるとともに、メ〜テレシネマ公式YouTubeアカウントでロングバージョンの動画が配信されます。

松井玲奈さんは、メ〜テレ製作の映画シリーズ「ノットヒロインムービーズ」の2作目として9月16日(金)に公開される、『よだかの片想い』で主人公のアイコを演じています。



「メ〜テレ 60周年  
メ〜テレシネマ映画祭 2022」  
アンバサダーに就任した松井玲奈さん

### <松井玲奈さんコメント>

#### 「恋をすると人はめんどくさくなる」

今回上映される作品を見たときに、よく知っている素晴らしい作品がたくさんあり、これを全てメ〜テレさんが作っていることに驚きがありました。特に印象に残っている作品は『愛がなんだ』や『勝手にふるえてろ』、『his』など。どれも"恋"にまつわる作品です。

恋愛は他人から見たらそれぞれちょっと変わっていて、個性的。だから愛おしくて、特別な物語になるんだと、改めて感じました。

## 「メ～テレ 60 周年 メ～テレシネマ映画祭 2022」とは

世界に発信する日本のエンターテインメントとして、劇場映画の製作に積極的に取り組んできたメ～テレが、開局 60 周年を記念し、カンヌ国際映画祭をはじめとする複数の映画祭で評価を受けた作品群を、まとめて 1 週間特別上映します。



### 「メ～テレ 60 周年 メ～テレシネマ映画祭 2022」概要

- 日時：2022年5月20日(金)～5月26日(木)
- 会場：伏見ミリオン座（名古屋・中区錦二丁目 15-5）
- 上映作品：『あん』（2015）、『淵に立つ』（2016）、『勝手にふるえてろ』（2017）  
『寝ても覚めても』（2018）、『愛がなんだ』（2019）、『his』『ホテルローヤル』  
『本気のしるし（TVドラマ再編集劇場版）』（2020）
- 入場料：1,300円 ※東京（5/27～）・大阪（5/20～）でも各1劇場にて開催  
※上映ラインナップは会場によって異なります。詳細は公式HPまで。
- 公式HP：<https://www.nagoyatv.com/60th/>
- 公式YouTube：メ～テレ60周年 メ～テレシネマ映画祭2022 <https://youtu.be/uyOyNoCzXO8>
- 映画『よだかの片想い』公式HP：<https://notheroinemovies.com/yodaka/>

以上